

特集 5

ライフステージ別の 栄養障害と生命予後

— 特に壮年期から老年期へのギアチェンジの重要性 —

高齢者の栄養障害は、言うに及ばず健康障害や寿命に大きく影響を与える。栄養障害には過栄養ならびに低栄養があるが、壮年期には栄養障害の中で過栄養の割合が高く、老年期になると逆に低栄養の割合が高くなる。全く逆の障害が起こるわけであるが、この見極めが重要となる。本稿では栄養の指標である体格指数 (BMI) を用い、アウトカムを死亡にターゲットを絞って、栄養状態の把握、さらには指導・管理について概説する。

キーワード

高齢者, 栄養障害, 体格指数 (BMI),
低栄養, フレイル



くず や まさふみ
葛谷 雅文

名鉄病院 院長／
名古屋大学 名誉教授

語句解説

対 特集
談 1

特集
2

特集
3

特集
4

特集
5

ホット・
World News

最新
トピックス

徒然なる
ままに。